

川崎市卸売市場新経営プランを策定しました

川崎市卸売市場は、市民への生鮮食料品等の安定供給に資する重要な社会インフラとして機能を果たしてきました。

このたび、広く市民の皆様から御意見を募集し、所要の手続を経て、令和8（2026）年度から令和19（2037）年度までの12年間を計画期間とする「川崎市卸売市場新経営プラン」を策定いたしました。本経営プランに基づき、持続可能で機能的な市場運営を実現するための取組を進めてまいります。

<川崎市卸売市場新経営プランの主なポイント>

■目指す将来像

南北市場各々のポテンシャルを活かした食品流通拠点として、市民生活における食の安全を支え、民間活力の活用により地域とともに持続的な発展を実現

■12年後に求められる姿、あるべき姿

長期的な将来像を見据えたうえで、本経営プランの終了期間である12年後に求められる姿やあるべき姿を次のように設定しました。

（北部）首都圏の流通ネットワークを支え、全国の卸売市場の改革モデルとなる広域的食品流通拠点の実現

（南部）地域の多様な食の需要に柔軟に答え、地域の賑わいなどにも貢献する地域密着型食品流通拠点の実現

■6つの基本戦略

市場を取り巻く環境の変化や課題、期待される役割・必要性を踏まえて、具体的な基本戦略を設定しました。

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 戦略1 | 開設者と場内事業者が連携した集荷・販売力の強化と場内事業者の経営力向上 |
| 戦略2 | 流通環境変化に対応した機能性の高い市場化の推進 |
| 戦略3 | 品質管理の強化支援及び環境負荷低減の推進 |
| 戦略4 | 災害対応拠点機能の強化と食品流通業務の両立 |
| 戦略5 | 市民に親しまれる市場化の推進 |
| 戦略6 | 効率的かつ安定的な市場経営の推進 |

■計画の進捗管理

PDCAサイクルに基づく進捗管理を実施し、目標達成に向け場内事業者の実務担当者や各部門の代表、有識者等と議論、確認をしながら取組の実効性を高めていきます。

■添付資料

川崎市卸売市場新経営プラン 本編・概要版

<https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000185792.html>



本市ウェブサイト

【問合せ先】

川崎市経済労働局中央卸売市場北部市場〔北部市場調整〕 相澤

電話：044-975-2225